

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門
小平海外病研究拠点における飼養イノシシの豚熱の確認について

本日、東京都小平市に所在する試験・研究施設において家畜伝染病である豚熱の患畜が確認されました。

1 概要

- (1) 発生日 令和4年11月19日（土曜日）
- (2) 発生場所 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
動物衛生研究部門小平海外病研究拠点
- (3) 飼養状況 5頭（試験・研究用）

2 経緯

- ・ 昨日（11月18日（金曜日））、上記の試験・研究施設において、外部から試験・研究用として11月17日（木曜日）に導入したイノシシが死亡したため、同施設が精密検査を実施したところ、本日（11月19日（土曜日））豚熱の患畜であることが判明

3 都における対応等

- ・ 都内の養豚農家に注意喚起・異常有無を確認。あわせて飼養衛生管理基準の徹底を指導
なお、都内養豚農家では豚熱ワクチンを接種済みであり、現時点において都内養豚農家に異常は認められていない。

【都民の皆様へ】

- ・ 豚熱は、豚、イノシシの病気であり、人に感染することはありません。また、感染豚の肉が市場に流通することはありませんが、万が一感染豚やイノシシの肉を食べても健康に影響はありません。

【問い合わせ先】

東京都産業労働局農林水産部食料安全課
電話：03-5320-4845